

② 必要な資材（ゴミ箱（陽性者の廃棄物の処理方法の確認）・消毒液・検査キット）を確認しましょう。

(1) ゴミ箱

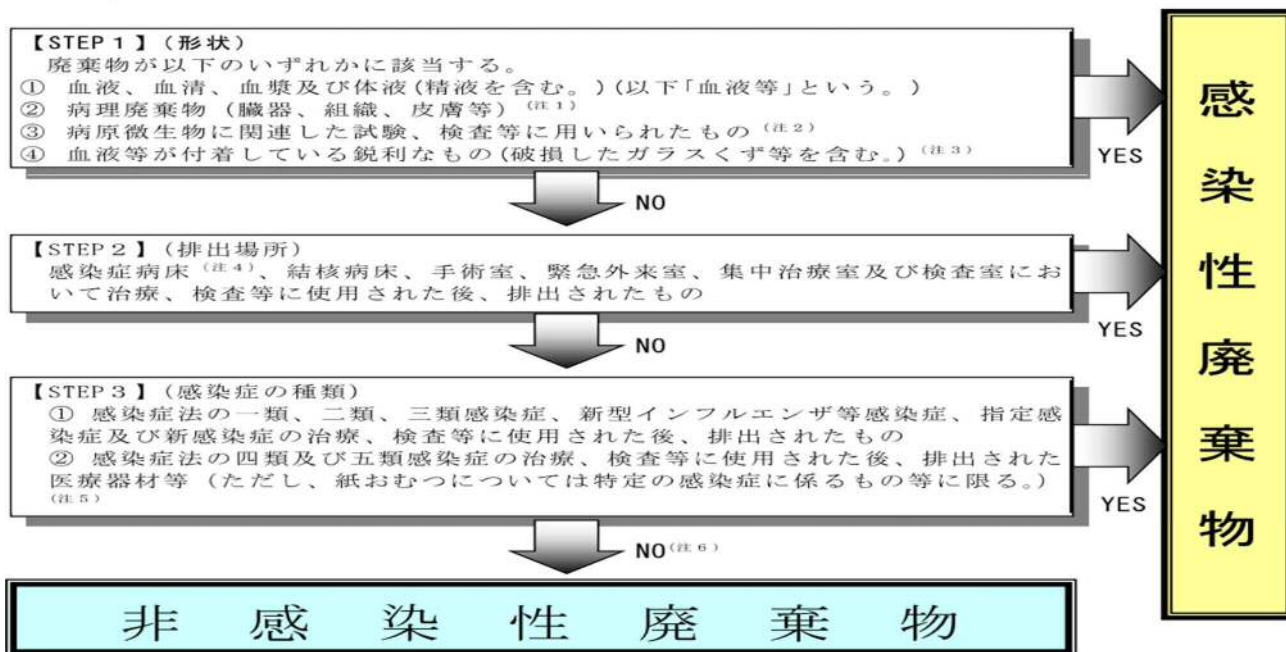
陽性の方の対応をした後、使用した个人防护具は保管せずに速やかに廃棄します。脱いだ後、その場所ですぐに捨てられるように、ふた付きゴミ箱を用意しましょう。

\* 医療関係機関等（病院・診療所・介護老人保健施設）では、新型コロナウイルス感染症患者に使用した鋭利物・血液等、治療検査に使用された後のものは感染性廃棄物として廃棄する必要があります。

\* 住宅扱いとなっている施設（グループホーム・有料老人ホーム等）では、鋭利物・血液等治療検査に使用された後のもの以外は、紙おむつも含めてレッドゾーンから排出する際に袋を二重とし、非感染性廃棄物・一般廃棄物として廃棄することも可能です。

廃棄物処理業者とも話し合いを行いましょう。

感染性廃棄物の判断フロー



- (注) 次の廃棄物も感染性廃棄物と同等の取扱いとする。  
 ・外見上血液と見分けがつかない輸血用血液製剤等  
 ・血液等が付着していない鋭利なもの(破損したガラスくず等を含む。)
- (注1) ホルマリン漬臓器等を含む。
- (注2) 病原微生物に関連した試験、検査等に使用した培地、実験動物の死体、試験管、シャーレ等
- (注3) 医療器材としての注射針、メス、破損したアンプル・バイアル等
- (注4) 感染症法により入院措置が講ぜられる一類、二類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症の病床
- (注5) 医療器材(注射針、メス、ガラスくず等)、ディスプレイの医療器材(ピンセット、注射器、カテーテル類、透析等回路、輸液点滴セット、手袋、血液バック、リネン類等)、衛生材料(ガーゼ、脱脂綿等)、紙おむつ、標本(検体標本)等  
 なお、インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)  
 伝染性紅斑、レジオネラ症等の患者の紙おむつ(参考1参照)は、血液等が付着していなければ感染性廃棄物ではない。
- (注6) 感染性・非感染性のいずれかであるかは、通常はこのフローで判断が可能であるが、このフローで判断できないものについては、医師等(医師、歯科医師及び獣医師)により、感染のおそれがあると判断される場合は感染性廃棄物とする。

## (2) 消毒液

新型コロナウイルスにはアルコール消毒が有効です。また、熱湯(80℃/10分)や次亜塩素酸ナトリウムでも消毒ができますので、用途によって使い分けてください。

- ※ アルコールは濃度80%程度(70%~90%)のエタノールが効果的です。
- ※ 手すりやドアノブなどの汚染箇所を消毒する時は、新型コロナウイルスに有効な洗剤(界面活性剤)を用いて清拭消毒をしてください。
- ※ 次亜塩素酸ナトリウムは適切な希釈や高温・直射日光を避けて保管し、消毒効果を保つことが必要です。

### (主な物品の消毒方法)

対象	消毒方法
嘔吐物, 排泄物	・ 嘔吐物や排泄物や吐物で汚染された床は、手袋をして0.5%次亜塩素酸ナトリウムで清拭
差し込み便器 (ベッドパン)	・ 熱水消毒器(ベッドパンウォッシャー)で処理(90℃1分間)。 ・ 洗浄後、0.1%次亜塩素酸ナトリウムで30分間浸漬。
リネン・衣類	・ 熱水洗濯機(80℃10分間)で処理し、洗浄後乾燥させる。 ・ 次亜塩素酸ナトリウム(0.05~0.1%)で30分間浸漬後、洗濯、乾燥させる。
食器	・ 自動食器洗浄器(80℃10分間) ・ 洗剤による洗浄と熱水処理
経管栄養物品	・ 次亜塩素酸ナトリウム(0.01%)に60分以上浸漬
まな板, ふきん	・ 洗剤で十分洗い、熱水消毒する。 ・ 次亜塩素酸ナトリウム(0.05~0.1%)に浸漬後、洗浄する。
ドアノブ, 便座	・ 消毒用エタノールで清拭する。
浴槽	・ 手袋を着用し、洗剤で洗い、温水(熱水)で流し、乾燥させる。

新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について(厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ)



## (3) 新型コロナウイルス抗原検査キットは

- ・ 感染されている方の迅速な検査
  - ・ 濃厚接触者となった職員の勤務前検査
- に活用することができます。

ただし、感染している方でも「陰性」と判定されること(偽陰性)もあり、陰性という結果であっても注意が必要です。